

第73回日本学校農業クラブ全国大会

令和4年度

北 陸 大 会

(石川・富山・福井)

実施大綱 (案)

付 全国農業高等学校長協会：第150回全国理事会

第145回総会並びに令和4年度秋季研究協議会

開 催 要 項 (案)

第73回日本学校農業クラブ全国大会事務局

趣 意 書

日本学校農業クラブ連盟（FFJ）は、昭和 25 年に「科学性」「社会性」「指導性」の育成を目標に、農業を学ぶ高校生が交流、研究、発表等の活動を通して、主体的に農業学習を進めるための全国組織として結成されました。以来 70 年あまり、錬磨、研鑽を積み重ねながら、農業の優れた担い手の輩出に大きく寄与し、国内外で幅広く活躍できる人材の育成に多大なる貢献をしております。

毎年秋に開催される全国大会では、農業に関する研究発表、意見交換及び技術競技会が実施され、その成果は確実にクラブ員の知識や技術の向上につながっています。農業は国の礎であり、その態様は時代とともに変遷を遂げようとも、昨今、次代の成長産業として再び脚光を浴びつつある現状を踏まえ、あらためて日本学校農業クラブ連盟が担っている数多の役割に、大きな期待が寄せられていることを実感いたします。

このたび、北信越ブロック連盟でお引き受けした令和 4 年度開催の「第 73 回日本学校農業クラブ全国大会」は、石川県（主管）・富山県・福井県の学校農業クラブ連盟が合同でその企画と運営を担当することとなり、その呼称を「令和 4 年度日本学校農業クラブ連盟北陸大会」といたします。

富山県連盟は、5 校約 500 名とクラブ員は少数ですが、一人ひとりが主体的に運営に取り組み、クラブ員の顔が見える活気ある思い出に残る大会の実現を目指しています。本県は、三方を急峻な山々に囲まれ、天然のいけすと呼ばれる富山湾を抱くように肥沃な平野が広がっており、稲作を中心とした農業が広く営まれています。また、チューリップ球根や種もみの生産量が全国一を誇るとともに、全国トップクラスの水田率、圃場整備率の下、集落営農や法人化等、次代に向けた地域営農体系も進んでいます。

福井県連盟は、3 校約 700 名のクラブ員で構成されています。ここ越前若狭の地は、古来より「^{みけつくに}御食国」と呼ばれ、塩や海産物などの食材を献上した土地です。このことは、万葉集にも記されています。さらに、本県は農学博士石墨慶一郎先生の手による「コシヒカリ」誕生の地でもあります。コシヒカリには、「越の国にひかり輝く」という願いが込められています。その誕生から 62 年後の 2018 年、「日本一おいしい誉れ高さお米」となるよう願いを込めて「いちほまれ」が誕生しました。また、勝山市では日本の恐竜化石の 80% が産出され、県立恐竜博物館が人気を集めています。わたしたちクラブ員は、農業クラブ活動で磨き上げた真心で全国の皆様をお迎えします。

そして、石川県連盟は全国大会事務局として、4 校約 500 名のクラブ員が全力を注いでおもてなしをいたします。本県は霊峰白山を源とする豊富な地下水が加賀平野を潤し、肥沃な大地に稲作を中心とした農業が盛んに行われています。また、「能登はやさしや土までも」というフレーズで知られる能登半島は、伝統的な農業の手法技術や祭礼、神事等が、現代に失われることなく伝承されていることを国連食糧農業機関（FAO）より高く評価され、国内初の世界農業遺産「能登の里山里海」に認定されています。

このように、北陸三県がひとつとなり、豊かな風土、文化、そして北陸らしい温もりを発信するとともに、お越しいただいたクラブ員の皆さんが相互に交流され、新たな感動に心躍らせ、夢と希望にあふれる大会となりますよう、精一杯努めてまいります。さらに、今大会が新しい時代の農業や環境、地域の文化を創造するクラブ員の心と力を育む場となりますよう、全力で準備を進めてまいります。

つきましては、本大会の趣旨を御理解いただき、関係の皆様御指導、御支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

令和 2 年 10 月

石川県学校農業クラブ連盟会長	（石川県立翠星高等学校 3年）	丸 谷 将 也
富山県学校農業クラブ連盟会長	（富山県立小矢部園芸高等学校 3年）	野 村 優 香
福井県学校農業クラブ連盟会長	（福井県立福井農林高等学校 3年）	江 尻 菜 月
第 73 回日本学校農業クラブ全国大会事務局長	（石川県立翠星高等学校長）	鷲 澤 勝

I 実施大綱（案）

- 1 開催地 石川県 金沢市
富山県 富山市、高岡市、砺波市
福井県 福井市
- 2 主催 日本学校農業クラブ連盟 全国農業高等学校長協会
日本学校農業クラブ北信越ブロック連盟 全国農業高等学校長協会北信越支部
石川県学校農業クラブ連盟 石川県高等学校長会農業部会
富山県学校農業クラブ連盟 富山県高等学校長会農業部会
福井県学校農業クラブ連盟 福井県高等学校長会農業部会
- 3 共催 (予定) 石川県教育委員会、富山県教育委員会、福井県教育委員会
新潟県教育委員会、長野県教育委員会、会場市教育委員会
- 4 開催期日 令和4年10月25日(火) 審査員打ち合わせ会、リハーサル等
令和4年10月26日(水) 各種発表会・競技会、各種会議等
令和4年10月27日(木) 大会式典等
(令和4年10月27日(木)午後～28日(金)午前 全国農業高等学校長協会総会・研究協議会)

5 大会内容・会場・担当校

*会場等はすべて予定である

大会内容	開催場所	会場	担当校
プロジェクト発表会	富山県高岡市	富山県高岡文化ホール	富山県立小矢部園芸高等学校 富山県立氷見高等学校
意見発表会	福井県福井市	福井県生活学習館ユウ・アイふくい	福井県立坂井高等学校 福井県立若狭東高等学校
平板測量競技会	富山県砺波市	外業) 砺波総合運動公園多目的競技場 内業) 富山県西部体育センター	富山県立南砺福野高等学校 富山県立入善高等学校
農業鑑定競技会	福井県福井市	福井県産業会館	福井県立福井農林高等学校
クラブ員代表者会議	富山県富山市	富山県立中央農業高等学校	富山県立中央農業高等学校
代議員会	石川県金沢市	いしかわ総合スポーツセンター	石川県立翠星高等学校
大会式典			石川県立翠星高等学校 石川県立七尾東雲高等学校
北陸三県の農業展 日連コーナー			石川県立津幡高等学校 石川県立能登高等学校

- 6 参加者 日本学校農業クラブ員 約4,000名
全国農業関係高等学校長・教職員 約1,000名
来賓・審査員・役員等 約300名
(合計約5,300名)

- 7 大会事務局 石川県立翠星高等学校
〒924-8544 石川県白山市三浦町 500-1
TEL 076-275-1144 FAX 076-274-0732
大会事務局長 石川県立翠星高等学校長 鷺澤 勝

Ⅱ 大会内容

1 プロジェクト発表会

I類 生産・流通・経営	1. 農業生物の育成や生産性向上に関すること 2. 農業生産物の流通や消費に関すること 3. 農業の経営や経済活動に関すること
II類 開発・保全・創造	1. 生産物の加工技術や商品に関すること 2. 国土や地球環境の保全・創造に関すること
III類 ヒューマンサービス	1. 動植物や地域資源の活用に関すること 2. 地域の食文化や伝統文化の継承に関すること

2 意見発表会

I類 生産・流通・経営	1. 農業生物の育成や生産性向上に関する意見 2. 農業生産物の流通や消費に関する意見 3. 農業の経営や経済活動に関する意見
II類 開発・保全・創造	1. 生産物の加工技術や商品に関する意見 2. 国土や地球環境の保全・創造に関する意見
III類 ヒューマンサービス	1. 動植物や地域資源の活用に関する意見 2. 地域の食文化や伝統文化の継承に関する意見

3 平板測量競技会

4 農業鑑定競技会

8分野：農業・園芸・畜産・食品・森林・農業土木・造園・生活

5 クラブ員代表者会議

6 代議員会

(1) 理事会

(2) 秋季代議員会

7 大会式典

(1) 主催者・来賓あいさつ

(2) 審査講評・成績発表

(3) 最優秀発表

意見発表・プロジェクト発表

(4) 表彰

(5) 大会講評・大会旗引継

8 北陸三県の農業展・日連コーナー

全国農業高等学校長協会

全国農業高等学校長協会：第150回全国理事会

第145回総会並びに令和4年度秋季研究協議会

開催要項（案）

- 1 主催 全国農業高等学校長協会
- 2 期日 令和4年10月27日（木）～28日（金）
〔第73回日本学校農業クラブ全国大会に引き続き開催〕
- 3 会場 ホテル金沢
- 4 参加者 全国農業高等学校長 約250名
- 5 日程

10月27日（木）	10月28日（金）
全国理事会・総会	研究協議会
受付 14:00～14:30	受付 8:30～9:00
理事会・総会 14:40～16:40	研究協議会 9:00～12:00
教育懇談会 18:00～20:30	